広報
おおだて
No. 173

◆ 編集と発行―大館市役所
◆ 発行年月日―昭和46年12月1日
◆ 発行日―毎月1回
定価1部5円

◆ 昭和43年3月1日第3種郵便物認可

住民登録
11月1日現在

	前月比
人口	78,200 (+100)
男	37,594
女	40,606
世帯数	19,978 (+54)

広域市町村圏設定を推進

本市と田代町，比内町の1市2町で広域市町村圏の指定を受けるため，その準備に入ることになりました。広域市町村圏は，関係住民の日常社会生活圏を一本化した行政を推進するため協力体制を整えようとするもので，市では，さる11月8日開れた臨時市議会閉会後，議会全員協議会でそのあらましを説明し，広域市町村圏の設定を推進することの了解を得たため，圏域指定を明年7月上旬をメドに，新年早々から準備体制に入ることにしました。以下は，広域市町村圏のあらましです。

大比田
館内代

圏域住民の60年のビジョン

◆広域市町村圏のねらい

生活水準の向上によって，農山漁村においても都市的生活様式を営むようになってきた反面，道路の舗装，下水道の整備など，公共施設面は立ち遅れており，早急にこれらの施設を整備する必要にせまられてきています。

一方，モータリゼーションの普及によって，住民の日常生活上の行動範囲が拡大し，市町村の区域をこえて住民の日常社会生活圏が形成されつつあります。

こうした中で，生活圏を一体とした行政を行なうためには，市町村は共同して協力体制を整えることが必要になるわけで，この広域市町村圏に基づく事業が実施されることにより，市町村の広域行政が進み，また公共施設の整備もはかられ，強いては，国土の均衡ある発展と過疎過密問題の解決にも大きな役割をはたすものとされています。

◆4つの柱

広域市町村圏は，つぎの4つの柱からなっています。

❶まず，広域市町村圏を設定します。設定される地域は都市とその周辺の農山漁村地域が一体となって形成されている日常社会生活圏の人口10万以上の地域です。

❷圏内の市町村が広域行政機構を設置する。

この機構とは，圏内のすべての市町村が設置する一部事務組合または，地方公共団体の協議会です。

❸広域行政機構が設置されると，この機構は広域市町村圏計画を策定します。

計画は，広域市町村圏の将来のビジョン，ネットワーク，事務処理のシステムなどの内容となっており，この構成は，つぎのとおりです。

○基本構想――昭和60年を目標
○基本計画――48年から5カ年計画
○実施計画――　〃　3カ年計画

❹上記計画に基づいて事業が実施されることになりますが，この圏域事業に対し，国から，大館市には，9,298万2,000円，比内町には 2,166万2,000円田代町に 1,443万円の道路橋りょう費がそれぞれ3カ年間増額されることになります，また，特別交付税も市に100万円，町にそれぞれ50万円が，補てんされることにもなります。

◆市町村の合併との関係

広域市町村圏は，住民の日常生活圏を単位として広域行政を推進しようとするものであるため，市町村の合併を前提としているものではありません。

市町村の合併の可否は，個々の地域ごとに住民の自主的な判断によって決定されるべき問題でありたとえ広域市町村圏の全地域の住民が自主的な意志に基づいて合併する場合でも，国は，市町村圏と同様に国の援助を行なうことになっています。

◆本市の基本方向

❶広域消防救急業務の実施

広域圏を対象に指定を受け，消防施設の整備，組織の強化充実，広域救急体制を整備しながら，住民の生命，財産の保護に努める。

❷道路，橋りょうの整備

国，県道の改良，舗装整備の促進を強力に働きかけるとともに，関係市町村が単独で行なうことになる道路整備についても，市町相互の広域ネットワークの協調により，市民生活に密着した市道の，より大巾な改良舗装に努める。

❸既設公共施設の開放，拡充による利用の効率化の推進

例えば，ごみ処理，教育文化施設，社会福祉施設，公営卸売市場などの公共施設の共同利用をはかって圏民福祉の増進と利用の効率化を推進する。

❹共同利用施設の新設

総合運動公園，圏民の森，文化会館などの教育文化施設をはじめ，特別老人ホーム，母子福祉センターなどの福祉施設・広域水道・工業団地の造成・農林業施設・公営食肉センター・有料駐車場など都市機能充実のための施設の整備に努める。

❺計算事務の集中処理体制の確立

圏域市町の税および計算事務の標準化をはかり，処理の共同化を推進し，将来の行政需要に対応して，情報処理体制の効率化を推進する。

◆事務処理の予定

圏域指定を47年7月上旬に予定し，つぎのような事務が進められます。

◆47年1月～6月

圏域指定を受けるための関係市町の準備事務局設置
圏域計画策定のための基礎調査，基本構想，基本計画実施計画の事務局試案の作成，一部事務組合設立のための調査，事務局案の作成

◆7月～8月上旬

上旬に圏域指定（予定）

共同処理事業に対する関係市町の意見の調整，関係市町議会の組合設立の議決組（合設立許可申請）
基礎調査書，圏域計画書など事務局試案について地方課と協議

◆8月上旬～11月中旬

組合発足，管理者，副管理者の選任

組合議会，正副議長の選挙
条例，規則の制定，予算議決
圏域計画案作成・審議会・県協議

◆10月～11月中旬

県との協議後の圏域計画第2次案の作成

◆11月中旬～12月下旬

圏域計画最終案作成
審議会へ報告，関係議会へ報告
組合議会で議決
圏域計画書の印刷

◆48年1月～3月

計画に基づく，明年度事業執行の準備

大館周辺圏域の世帯数，人口等資料

区分 市町別	昭和45年国調世帯数	昭和45年国調人口	面積	人口密度	産業別人口（昭和40年） 第1次産業	第2次産業	第3次産業	道路の延長 国道	県道	市町道	地目別面積 田	畑	宅地	山林	原野	その他	自動車保有台数
	世帯	人	km²	人	人	人	人	km	km	km	ha	ha	ha	ha	ha	ha	台
大館市	18,911	72,958	401.02	181.9	18,548	11,295	17,282	39.8	52.2	567.0	4,156	1,517	739	29,532	4,023	135	15,772
比率	77%	75%	44%	75%	72%	81%	85%	79%	49%	74%	61%	62%	69%	41%	53%	5%	73%
比内町	3,492	15,186	204.88	74.1	3,768	1,657	2,109	4.5	42.0	115.0	1,544	605	167	15,362	1,699	1,111	3,237
比率	14%	15%	22%	15%	15%	12%	10%	9%	40%	15%	22%	24%	16%	22%	22%	45%	15%
田代町	2,252	9,712	307.79	31.6	3,425	962	1,097	6.1	11.7	87.9	1,136	358	157	26,181	1,942	1,263	2,602
比率	9%	10%	34%	10%	13%	7%	5%	12%	11%	11%	17%	14%	15%	37%	25%	50%	12%
合計	24,655	97,856	913.69	107.1	25,741	13,914	20,488	50.4	105.9	769.9	6,836	2,480	1,063	71,075	7,664	2,509	21,611
比率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%